

轉教

3
2019
March

信のとびら

短所の発見

3月のご奉公のすすめ

3月のお寺の行事予定

1月のご奉公日誌

成人式奉修

アクティブ講習会

参詣将引コーナー

朝参詣の醍醐味 根上信浄師

私のよろこび

どうしても治したい

災難除滅のご守護

後続者育成活動報告

家族の絆 Q&A

何をしにお寺に行っているのか？ その4



佛立本旨講妙應寺

短所の発見

■物事がうまく行かない

商売が上手くいかない時は、必ず原因があるはずです。もし、その不振の原因が発見出来、直ちに適切な改良が行なえれば商売はうまく行く筈です。合理的な運営です。それを発見し継続すれば好転するものです。

■み教えに合致する

我々信者にとつての合理的とは、法華經のみ教えに己おのれの生き方が合致することです。ご利益を頂く道とは、法華經に背そむいている所を発見し改良し、その改良したことを継続するとところにあります。それが、懺悔ざんげの心です。怠たっていた、疑ぎっていた、

という改良点に気付かなければ懺悔心は起こりません。

■懺悔↓改良↓御利益

懺悔の心を起こして、即改良すれば、ご利益も明確にあらわれ、毎日が喜びの連続になります。そうなれば、ご奉公が楽しくなり教化を勧めることもできます。その他の



功德も喜びも倍増し積めます。ご弘通発展は懺悔の心からです。

■自分の短所を知る

しかし、人は自分の悪い部分には目をつぶり、棚に上げたがるものです。だれでも、自分の行ないを悪く思いたくありませんから、己の短所を悟ることは難しいことです。では、信心ではこの難問をどのように対処できるのでしょうか。それは、法華経を定規として、人間としてどのように生きることが大切かを自ら悟り、他人にも悟らせ、改良をし、また促すのです。

自力だけで懺悔心を起こすことはなかなか難しいものです。最初は素直に法華経の教えを受けていた人でも、歳を経るにつれて自己流になり懺悔心がぼやけてくることもあります。そして、ご利益の道から外れてしまうということになります。

ですから、我々信者は何度でもご法門を聴聞し、己の短所の発見に努めることが大切です。短所さえ発見できれば成功への一歩を踏み出したことになります。これは、一生を左右するほどに大切なことなのです。お看經の

度事に祈願を真剣にしましょう。目先のご利益ばかりをお願いしないで、自身の短所発見を祈りましょう。つまり、懺悔の心で口唱に励むことです。

■常に謙虚な心で

日頃から、こうした謙虚な心でいれば、必ず諸天のお守りを頂け、他からの折伏も素直に聞くことが出来ます。短所の発見は一人では難しいと前に述べました。発見するためには、信者相互の協力がなくは達成できない道です。互いに親切を尽くしあってその発見に努めましょう。

3月のご奉公のすすめ

新年度のご奉公テーマ「助行」

4月からの新年度のご奉公テーマは「お助行」となります。また、総誓願には、これまで門祖日隆大聖人御作成による御持念誦文をいただいております。

まいりましたが、新年度からは佛立本旨講三本柱を中心とした総誓願に変わります。新総誓願を全戸に配布いたしますので、心一つにご奉公をさせて頂きましょう。

今月の「随喜轉教」

4月から新たな環境に向かつて羽ばたく方も多いことでしょう。応援祈願は、新社会人や受験生にとってどんなに心強い

計り知れません。まずは祈願を立て、御守護を頂く喜びを班内家族にも伝えましょう。

来月の「ご奉公のポイント」

開講本旨再興日尚上人御一、十七回忌法要・佛立本旨講創立記念式典

4月20日(土)10時半より本堂にて、開講本旨再興日尚上人御十七回忌法要・佛立本旨講創立記念式典を奉修いたします。12

時半より別席にて決起集会が開催されます。4月21日(日)11時半より六角堂で奉告式がとまります。

日尚上人は、私達の為に御利益の頂ける信心を、まさに命をかけて残して下さった大恩人です。当日は心からの感謝をこめて班内家族

そろって参詣し、お礼をさせて頂きましょう。

二、立教開宗記念五時間口唱会

4月28日(日)9時半から14時半までの5時間、口唱会を行います。今より七六六年前の4月28日、日蓮聖人は千葉県清澄山の旭ヶ森でお題目を唱え、立教開宗を宣言されました。五時間口唱会に一人も多く誘い合って参詣し、お祖師様への報恩感謝の気持ちを新たにしましょう。

三、高祖大士御尊像お綿はずし

お綿はずしは4月中旬位までに完了するよう計画を立ててください。家族にお給仕の仕方を伝えるよい機会ととらえ信行相続につなげましょう。御本尊・御尊像にお傷等の不敬があった場合はすぐに受持ち講師にお伝え下さい。

また、新しいおかとうは3月5日(火)までにお申込みください。

3月のお寺の行事予定

日 程	行	事	時刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間		
1日	金	開講本旨再興祈願総講	10時半
2日	⊕	運営会議	9時半
3日	Ⓜ	口唱会（第二地区、総務）	9時半
		若い人の口唱会	10時半
7日	木	春季彼岸総回向バス申込締切	
9日	⊕	連合幹事会	9時半
		後続者育成連絡会	10時半
10日	Ⓜ	れんげまつり（高祖大士御命日総講に併修）	10時半
17日	Ⓜ	開導聖人御命日総講	10時半
18日～24日	春季彼岸朝参詣週間		
21日	木	春季彼岸総回向法要	10時
		同上（六角堂）	12時半
23日	⊕	事務局御講	10時
24日	Ⓜ	団参・聞泉寺（三島）門祖会 担当第一地区	
25日	月	門祖聖人御命日総講	10時半
		正副教区長会 第一地区2階ホール / 第二地区1階ホール / 第三地区和室	12時半

1月のご奉公日誌

成人式奉修

日在導師のご訓辞より



折角お寺の成人式に来て
 いただきましたので、少し
 仏のお話をしましょう。私
 たちの心の中には、人を思
 いやったり優しくしたりす
 る心もあれば、人を恨んだ
 り憎んだりする心もあるよ
 うに、地獄から仏の心まで
 十の世界がある。これは自
 分だけでなく他の人も同様
 に持ち合わせています。人
 間だけでなく、動物も植物
 も環境もみな十の心を持つ



- 1 祝杯式
- 2 教講初顔合わせ
- 3 日教上人祥月御命日法要が奉修されました。
- 4 埼玉東教区発足にともない、認可証の下附式が行われました。(1月25日)
- 5 成人の御礼言上をしていただきました。

20TH 成人式 CEREMONY

ていて互いに関わりがあると説いています。

だから自分のことだけ考えずに他の人の役に立ち、環境に感謝する心を持つと、自分も苦しみを乗り越えて生きてゆける、ということになります。

30年間という時間は、家庭が次の世代を育ててバトンタッチをするワンクールです。子供が二十歳になるということは、親から見れば未来への希望、生きる喜びということになります。

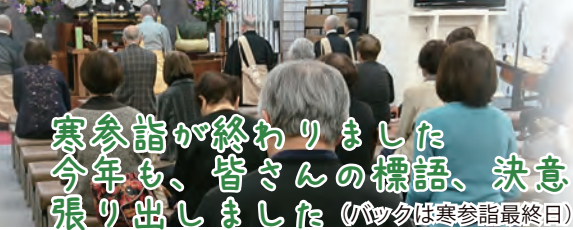
家庭や環境に感謝して暮らすのが大人の考え方。ありがとうございますと挨拶を交わす信者として、感謝の心、人への思いやりをもつてこれからの人生を切り開いていってください。

平成31年1月行事報告

元日	火	元旦会初御看経を午前6時半から奉修
1日～7日		「開講本旨再興祈願 朝参詣週間」
3日	木	初総講を午前10時半から奉修・祝杯式を実施
〃		教講初顔合わせを午後12時半から実施
5日	土	教講御奉公始め（御奉公成就言上）
〃		運営会議を午前9時半から開催
6日	日	寒参詣開始・勤行午前7時（ご法門午前7時45分）
12日	土	連合幹事会を午前9時半から開催
〃		後続者育成連絡会を午前10時半から開催
13日	日	開講記念総講を午前10時半から奉修・高祖大土御命日総講を併修 授級褒章授与式を実施
17日	木	日教上人御祥月法要を午前10時半から奉修 開導聖人御命日総講に併修
20日	日	開講本旨再興祈願口唱会午前9時半から奉修
〃		若い人の口唱会を午前10時半から奉修
25日	金	門祖聖人御命日総講を午前10時半から奉修
〃		正副教区長会を午後12時半から開催
27日	日	成人式を午前11時から奉修、引き続き賀賀会を実施
31日	水	佛立本旨講初灯明料奉納締切日・初御供米料奉納締切日・ 寒供養奉納締切日

事教院六角堂行事

元日	火	午前10時 初御看経・霊堂御看経
6日	日	寒参詣開始



寒参詣が終わりました
今年も、皆さんの標語、決意を
張り出しました (バックは寒参詣最終日)

平成29年度
寒参詣 標語

命ある
よろこびかみしめ
寒参詣
杉並教区 家室育子

寒参詣
寒さ眠さも
決定次第
多摩教区 新井ウタ子

寒参詣
手押し車で頑張るぞ
みたか教区 日高勝美

お月様と星空に
会話しながら 寒参詣
多摩教区 大橋有

暗い道
寒い道
仲間に逢える道
寒参詣
品川教区 國分紀子

日尚上人の御遺徳俣び
心新たに決定せり
報恩感謝の寒参詣
おま
品川教区
家室育子



平成二十九年 授級褒章 百三十七名が昇級しました

1月13日(日)開講記念総講に併せて、授級褒章授与式が行われました。今回の昇級者、1級小田原教区北川健勇さん、2〜5級授級者計42名代表としてかながわ南教区石井和子さん、6〜10級授級者計96名代表として若林千尋さんが、

1月13日(日)開講記念総講に併せて、授級褒章授与式が行われました。今回の昇級者、1級小田原教区北川健勇さん、2〜5級授級者計42名代表としてかながわ南教区石井和子さん、6〜10級授級者計96名代表として若林千尋さんが、

北川さんは、「青年会時代からのご奉公ですが、信心を続けていてご利益もいただいています。この良さを子供たちにも伝えていきます」と喜びを語っておられました。

御導師より彰功の記の授与をうけました。

北川さん、石井さん、若林さん



アクティブ・ラーニングの信徒講習会

平成30年度第3回信徒講習会が2月4日⑩に開催されました。テーマは、轉教12月号と1月号に掲載された「何をしにお寺に行っているのか」①と②を、糠谷信章師に解説をしていただきました。

更に、この日は、聞信寺・志田照堅師の特別講義も。テーマは「お供水さんとお

油さんの効果についての体験談」。ただ講習を受ける、というやり方ではなく、アクティブ・ラーニングという手法を使いました。写真のように、5人一組になり、「お供水さんとお油さんはいつも持ち歩いている」などの体験談が語られました。

「百日参詣体操」について

は、この写真のように、お尻を突き出し、膝はつま先より前に出ないように90度に曲げる。また、目線は斜め上を見上げる、という要点を学びました。

次回は、2月23日⑤、24日⑥各9時半から開催いたしますので、是非ご参加ください。



アクティブ・ラーニングとは

今年度から文科省が力を入れている学習法です。従来、先生から授業を受けるだけだった教育現場で、生徒の参加型で学んでゆく授業形式のことです。

この日の信徒講習会では、5人一組となり、リーダーを決めて、体験談を語り合います。小人数のグループですから、話しやすい雰囲気ことができました。

朝参詣の醍醐味

根上信浄師

朝が勝負！

得度して四十年になりま
す。得度親に最初に言われた
ことは、「教務は朝が勝負だ
から」と。それまで、雀が鳴
き出す頃、布団に入ると云う
昼夜逆転の生活を送っていま
したが、縁あって、お寺に入
る事になり、朝起きの修行が
始まりました。

就寝は夜八時

見習いの生活で、朝四時
起き、一日中お寺の中を駆けず
り回り、夜八時に横になると、
五分で寝入ってしまう。気持
ちよかった。



時々寝坊はするけれど…

その後、結婚し、朝時々寝
坊したりしても何とか朝参
詣、朝の勤行に間に合うよう
に起きられるようになり、今
は毎朝三時起床、シャワーを
浴びて、御宝前お給仕、御看
経、コーヒーを一杯飲んで、

朝一番列車に乗ってお寺に。

充実した気持ちよい参詣をさ
せて頂いています。
へ寒風を身に受けつつや

朝参り

たつみのそらに明けの明星

後継者育成 お助行よい

かながわ北教区 Oさん

皆さんの協力で

第二地区のお助行で

本日は、Yさん宅で、第二地区の後継者育成助行を開催させて頂きました。十名程の信者さんが参詣してくれました。

三代目のご信者さん

Yさんは三代目の信者さんです。母親のK子さんは、百二歳の後期高齢者で、足元は心もとないといっています。たが、信者さんに会うことを楽しみにしていて元気になっています。

三人のお子さん

お嫁さんのM子さんが毎月何回か、K子さんが入居している施設に行つて、お世話や四方山話をしてくるそうです。

す。

Yさん、M子さんには、三人の子供さんがいます。それぞれ家庭を持ち、お子さんもいるそうです。信行相続はこれからというので、祈願も続けていかなければなりません。

兄妹の家族も

おります

また、兄妹の中で、婚期の遅かった長男夫婦も三人の子供さんに恵まれて、一家団欒の家庭生活を送っています。信者さん達、皆で無事養育成長祈願をさせて頂き、未来を荷つてゆく信者さんに育っていただきたいと願っています。

信行相続対象者は8人！

それぞれの信者さん宅の御事情を承知した上でのご奉公ですから、紆余曲折うきよくせつはありますが、御宝前に御祈願を立てて、乗り越えて行けると信じています。信者さん達と一丸となつて、おすがりさせていただきます。よろしくお願いいたします。



どうしても治したい

人間教区 Yさん

言いました。

ガンの疑い!?
Sさんの頂いた御利益についてお話をさせて頂きます。

Sさんは、九十歳になりましたが、班長庶務係のご奉公、そして奥さんのお世話をなさっています。

轉教等お届けに行った時、志村さんから、ガンになったと告げられました。血タンが出るので主治医に診てもらったら、ガンの疑いがあると言われたそうです。その後、専門医に診てもらっても、やはり、ガンの疑いがあると言われました。私は、「大丈夫！皆でご祈願するから絶対大丈夫だよ」と心配しないように

検査へ

また、二ヶ月後に再検査するとのこと。これは、絶対に助けて頂きたいと、まずは、お寺からお供水さんを送って頂きました。そして、連合教区の皆さんに「検査結果良好」の御祈願をお願いし、お寺の朝の詰め助行でもお願いしました。

その三日前の甲の御講

再検査三日前、Sさんは、甲御講にお参詣されました。懇談会の時お看経の大切さを話していると、Sさんは、「自分はお看経が足りないからこういうことになったんだ」と

話されました。

御導師から「大丈夫！しっかりとお看経しましょう」とお言葉を頂きました。私も絶対ガンが消えるように真剣にお題目をお唱えしました。

そして結果は？

検査結果当日、やはり結果が気になり仕事場からお電話をし「いかかでしたか？」とお聞きすると「それが、ガンではなかったんですよ」とうれい報告でした。ご祈願して下さった皆様に感謝です。

病院には、心配して、仙台から次男さんが来て、お医者様からの結果を一緒に聞いて喜んだそうです。志村さんは皆様の御祈願のお陰と伝え、皆様に感謝されておりました。これが、きっかけで信行相続につながる事を願っております。

私のよろこび

災難除滅のご守護

昨年の北海道地震で

毎年十二月上旬に、北海道のK家、U家の年末お塵払いのご奉公をさせて頂いていましたが、お塵払いは、各々でさせて頂くことになり、翌年の六月にオカトウのお取替えに伺いました。しかし、九月に震度五以上の地震に襲われ、家具類が倒れ、御宝前もずれたことを聞きましたので、気になり再度十一月に伺いました。御本尊・御尊像は御無事とのことでしたが、お道具が飛び出し、お灰が前面に広がってしまったそうです。何とかお互いに協力し合

かながわ北教区 Oさん

い、日常生活を送れるようになったそうです。今迄、これほど大きな地震に見舞われたことはないといっていました。

不思議な現象？

話は変わりますが、Kさん宅の御宝前で、ご夫婦と一緒に、お助行をしているときのことです。お題目を唱えていると金属音のようなヒューヒューという音が聞こえてきて、お看経の声が途切れると、音はやみ、又、御題目を唱えると聞こえてくる経験をいたしました。お助行を終えて、伺いますと、S氏のお兄様が

肺気腫になってお亡くなりになっているとのこと、さっそく、ご回向お塔婆をお勧めいたしました。

その際、M子さんから御宝前の間で、ときたま、ざわつく様な感じがあるというので、これにつきましても、土地近隣のご回向を勧めました。さっそく、お寺でご回向お願い致しました。

M子さんも気になっていたようで、素直に受けて頂き有難く思いました。

開導会でお会いしましょう

又、来年六月のお会式には、何とか二人でお参詣したいと言っていました。私も数年前から思っていましたので、次の年を楽しみにしています。決定いたしましたら皆様にお知らせさせていただきます。

★こどもたちの会★

原案：柳沢朱代
作画：富家花代

「何をしにお寺に行っているのか？4」

<p>⑥ その喜びを信者仲間に伝えたり、ご祈願やご回向の大切さを話したりするようになったのよ。</p> 	<p>ねえ、おばあちゃんはどうして私たちがお寺に誘うの？</p> <p>それはね、毎日平穩無事が当たり前では無いって事を知ってほしいからよ！</p> 
<p>事故を通じて自分の力ではどうにもならない事があるって謙虚な考え方になったんだね。</p> <p>そうしたご奉公によつて、他の人の役に立つ喜びを新たに発見したのよ。</p> 	<p>当たり前ではないって言うのは、どうゆう事？</p> <p>ご信者さんで交通事故を起こしてしまった方がいるんだけど...</p> 
<p>普段から平穩無事に過ごせます様になって、お願いするのね。</p> <p>だからあなた達にもご空前にご祈願をかける事を習慣にしてほしいのよ！</p> 	<p>③ 車は大破して原形をとどめない程の交通事故だったんだけど...</p> 
<p>それは最高のご利益だね！</p> <p>その方は体験したありがたさを人に伝える事によって、新たな生き甲斐を見つけたのよ！</p> 	<p>④ その方は無傷で助かりー</p> <p>大丈夫ですよ！</p> <p>本当にすみませんでした</p> <p>相手の方もケガがなくて済んだのよ。</p> 
<p>私もお寺にお参りしてご祈願をかけるネ！！</p> <p>そうよ！それがきっと大きな力に繋がるとわ！</p> 	<p>⑤ それが見えないお陰を感じたんだね。</p> <p>それがきっかけとなってお譲り頂いている事を強く感じ、仏様に恩返ししたいと考える様になったのよ。</p> 

1月6日 寒参詣初日挨拶より


第一地区地区長 岩淵千尋

今日からいよいよ寒参詣がはじまりました。今年四月には日尚上人御17回忌をお迎えさせていただきます。私達を正しい御信心に導いてくださった日尚上人の御思いに報いるためにも、この寒参詣に教区内、班内の家族一人ひとりを将引させて頂き、一日でも多く参詣させて頂きましよう。お子さんやお孫さんもさそって楽しく御参詣させて頂き、御17回忌法要の際には日尚上人にお喜び頂ける報告が出来ますようにご奉公させて頂きましよう。



轉教

平成31年3月1日発行 第20巻第3号 通算229号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491

URL <http://myooji.com>  info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人

表紙絵：鈴木晴香（埼玉東教区）モデル プーチちゃん（山本久男）